

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	BP21016
・ 氏名	山口芳輝
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	電子情報システム学科
・ 学年(渡航開始時)	学部3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	アメリカ合衆国
・ 都市名	アーバイン
・ 留学先大学名	カリフォルニア大学アーバイン校
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2023年9月下旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2024年3月下旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	カリフォルニア大学(以下、UC)に留学することが、私の夢だったからです。UCは世界でもトップクラスの教育と研究設備を提供しています。そのため、アメリカ国内国外問わず、入学倍率はとても高いです。そのため、優秀な生徒が多く集まっている大学として知られています。こういった背景から、私はUCの名前を見て、速攻志願しました。また、アーバインという都市が非常に治安が良いことで有名であるという点も、志願した理由に入ります。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	国際プログラムに所属しているため。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

UCIでの勉強は大変でした。本当に大変でした。その要因として挙げられるのが、成績基準の厳しさです。UCIは、授業内で95%以上の成績を取らないと、4.0という成績はもらえません。しかも、授業を履修しているほとんどの人が4.0を狙うので、相対評価の授業では高いパフォーマンスが求められます。英語力は高いに越したことはありませんが、それよりもハングリー精神の方が何倍も大事だと感じました。

また、UCIでの留学中に、研究に携わることができました。履歴書を作成して、1カ月をかけて論文の技術を実装した後に、ようやく研究プロジェクトに入れました。1週間おきに、「意味のある」進捗が

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。（たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。）

科目名①	Computer and Network Security	単位数 (現地単位数)	4
科目概要	最初は、シーザー暗号やブロック暗号といった現代の暗号の基礎となった技術を学んでいきます。その後、共通鍵暗号と公開鍵暗号の仕組みについて学びます。PKIについても触れていきます。その後は、一旦プライベートの話を挟み、TLS/SSLとサイバー攻撃手法について学びます。私が受けた授業からは、Torの話も入ってきました。UCIのコンピュータサイエンスの授業の中で、最も難しい科目です。		
科目名②	Introduction to Biological Statistics	単位数 (現地単位数)	4
科目概要	前半は、高校数学の復習です。後半は、t分布やカイ二乗分布といった大学の統計の授業で扱うものとなっていきます。Biologicalと書かれていますが、題材が生物学というだけであり、本質は統計の授業です。計算機やオンラインツールが使えるので、数学的難易度は低いです。その代わりに、用いられる英語が複雑です。		
科目名③	Training and Human Resources Development	単位数 (現地単位数)	4
科目概要	芝浦工大のグループワークでリーダーを務めることが多いので、マネジメントについての授業を履修してみました。労働者が好む環境であったり、労働者のスキルアップに必要な環境の整え方について学びました。これはProfessional Courseと呼ばれ、社会人が中心となり履修する科目です。そのため、学部の授業とは異なり、現場の意見が聞けます。		
科目名④	Fixed Income	単位数 (現地単位数)	4
科目概要	投資における数学を扱う授業です。実際の株価の流れを見て、将来の価格を想定したり、いくら投資すべきだったかを数式を用いて導出します。講師が保険会社に勤めていた方だったということもあり、非常に役に立つ授業でした。		
科目名⑤	Individual Study	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	研究室での活動を単位化する授業です。講義は一切なく、とにかく研究室からの要求を満たしていく形になります。とにかく志願者が多いようで、ただ単に研究をやってみただけでは、履修が通りません。しっかりと、どのようなスキルがあるか、どうしてその研究室に行きたいかを固めてから応募することを強く勧めます。		
科目名⑥	Spoken American English	単位数 (現地単位数)	2
科目概要	International Student用の英語の授業です。ただ、この授業は学部の授業を受けられる英語力を持っている人が対象です。内容は、教授へのE-mailの書き方やアメリカならではのスラングなど、日常生活で役立つものとなっています。		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

とにかく物価が高いです。ランチが大体10～20ドルぐらいです。しかも、10ドル～15ドルで食べられるのはハンバーガーセットかピザぐらいです。もし野菜も摂取したいなら、20ドルぐらいにはなりません。また、教材や文房具を揃えるだけでも、200ドルぐらいになります。とれだけ安く費用を抑えられるかが、生命線です。もし、アメリカをエンジョイしたいなら、月に1200ドル程は必要のかなと思います。(1ドル=150円)
交友関係に関してですが、本当に色んな人がいます。私のルームメイトはDJでした。刺激的な体験をしたいなら、本当にアメリカはおすすめです。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

アメリカに留学する上で重要なのは、挫けない心だと痛感しました。芝浦工大でよく聞くのが、「アメリカは英語母国語圏だから、高い英語力が必要。だから、留学するのに勇気がある」という意見です。分かります。本当に良く分かりますが、今は色々なツールがあります。最初のうちは、翻訳ツールに頼りきりかもしれません。しかし、そういった中で、何度も聞くフレーズが出てきます。それらを自分で言えるようにすれば、大丈夫です。それ以降で重要になるのが、挫けない心です。どれだけ辞書を引いても、ネットで調べても、現地の人に伝わらないことがあります。この現象は、授業でのディスカッションから日常生活まで色々なところで起きます。こういった時に、「自分の英語は伝わらないんだ…もうだめだ」となったら、本当に精神的に辛くなります。どちらかというと、「なんで自分の英語理解できなんだよ。おかしいだろ。まあ、次がんばろ」ぐらいの精神でいた方がいいです。

あと、留学先で日本人と関わらないという選択は、時と場合によっては良くない選択だと思えます。もし、交換留学の目的が「英語力を伸ばすこと」なら、日本人と関わらないという選択をした方が良いのかなと感じます。ただ、交換留学の目的が「留学先で何か成果を残すこと」なら、いいなと思った日本人とは関わるべきだと考えます。なぜなら、楽しい話から悩みや将来の目標まで、しっかりと理解できるのは言語も文化も共通している日本人だからです。私がUCIの研究室でプロジェクトに参加できたのも、日本人の修士学生から誘われたことがきっかけです。

色々なことにチャレンジして、国籍や言語関係なくコネクションを広げられれば、アメリカでの交換留学生活はとて価値のあるものになると思います！

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など) 残高証明書は早めに申請しましょう。意外と時間がかかります。あと、UCIはクォーター制です。芝浦はセメスターなので、スケジュールに少し違いがあります。よって、交換留学の期間を間違えないようにしてください。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。) 荷造りは早くやりましょう。本当に。ギリギリの時期にやると、あちこちから足りないものが出てきます。せめて、1カ月前からはしっかりとやりましょう。(私は色々あって、1週間で荷造りをしました...)
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。 UCIの出願自体はTOEIC 685あればできます。しかし、夏休み中にTOEFLかIELTSを受けることを強くおすすめします。やはり、聞くと読むの2技能を鍛えるだけでは、日常生活も厳しいですが、大学の講義はもつとつらいです。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等) アpartment
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか?(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) UCIのWebサイトに載っていたアpartment
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか? タクシーで向かいました。所要時間は1時間程度です。
交通手段や所要時間を教えてください。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか?交通手段や所要時間を教えてください。 バスで向かいました。所要時間は40分ぐらいです。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 学生が住むにしては、豪邸です。ただ、自分でアーバインの物件を探せば、もう少し大学の近くに住むことができます。大学から来る情報を鵜呑みにするのではなく、ちゃんと他も確認することを強くお勧めします。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥2,486,322	授業代
往復航空券代(往復)	¥250,000	羽田からロサンゼルス国際空港
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥100,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥50,000	書類の翻訳代金も含める
計	¥2,886,322	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥242,568	1600 USD
食費/月	¥75,802	500 USD
その他/月	¥75,803	500 USD
計	¥394,173	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
渡航支援金	¥20,000	6カ月の留学だったため、13万円の渡航支援金を得られました。
計	¥100,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学のエントランスです。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

4人シェアでした。ゴミブリが出まくって困りました…
ただ、プールとジムがありますよ！

その他、任意の写真



説明文

大学のマスコット、ピーター君です。お別れが寂しい
のでぬいぐるみを買いました。大事にします。

その他、任意の写真



説明文

エンゼルススタジアムに試合を見に行きました。大谷
翔平選手は怪我で離脱してました。ちなみに、ちゃん
となおエでした。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。